

あなたの街のでんきやさん 毎月20日発行

テライ通信



2015年7月号

 さわやか♥ライフ
テライ 本店
 TERAIDENKI
 大津市松本2丁目11-17 ☎ 522-2532
 FAX 524-3934

当店のホームページ、ブログをぜひご覧下さい。

大津 テライで、検索

スタッフ皆でせっせと更新中!

<http://www.alldenka.jp/teraidenki/>

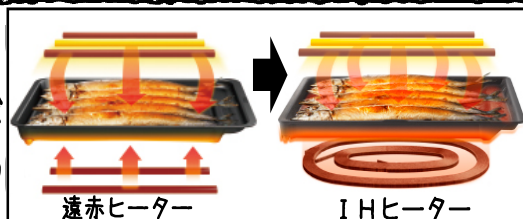
皆さんの忘れられない味は？私にとっては、亡き母が子供の頃によく作ってくれたサケ缶丼。サケ缶を鍋でほぐしながら温め、水分をなくした後、カットネギを加え醤油で味を調える、といったものです。仕事を持ち、子育てもある中、手間をかけずにおいしく仕上げてくれた思い出深い一品です。他には店の近くにあった「みふく」の中華そば、北白川にあった「平戸」のちゃんぽんなど。どれも自分で作れそうなのですが何か足りないとなってしまいます。人柄や気持ち、安心といったものでしょうか。テライ電器にもその辺りが最も大切だなと強く思う今日この頃です。

寺居 康之

私のイチオシ! 商品

今月のイチオシ商品はIHクッキングヒーターのVシリーズです。前シリーズとの大きな違いは、グリルが大火力になった事です。そのヒミツは、グリル内にもIHを使用しているのです。最大火力を2倍にする事ができたのです。大火力になる事によって調理時間も短縮でき消費電力も抑えることができました。例えばサンマの姿焼(5尾)の調理時間が約22分だったのが、約13分で焼けるように! さらに高温で一気に焼き上げる事によって外はパリッと中はふっくらジューシーに仕上げる他、旨み成分も多く残すことができるようになりました。

山脇 康宏



今月の新製品情報

ニッポンの暮らしに耳を傾けて開発したJコンセプトからついにタテ型洗濯機ができました!洗濯槽が浅く、深くかまらず衣類をラクに取り出しやすかったり、凹凸を少なくしてお手入れをしやすくしたり、衣類のからみをほぐして取り出しやすかったりと、あったらいいな機能を搭載しました!もちろん泡洗浄・自動槽洗浄・カビクリーンタンク・エコナビはついているので、洗い上がりや清潔さも満足していただけます(*^v^*)

「からみほぐし」なし 「からみほぐし」あり

ラクな姿勢で奥まで届きやすい

823mm 640mm 348mm

寺居 かおり



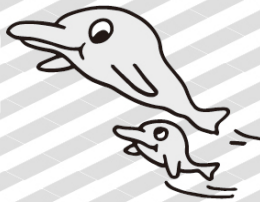
発掘! さんな商品あったんだ

近所の猫ちゃんに糞やオシッコをされて困ってらっしゃる方はいませんか? パナソニックに猫の糞尿対策ができる商品があります! 「超音波ねこフン害軽減器ねこちゃんしないで」品番EC801Gです。熱センサーで猫の侵入を検知し、猫が嫌がる超音波を発生させて(超音波は人に聞こえにくい約25kHz)警戒心を起こさせ、猫を傷つけずにフン害を軽減することができます。(ただ、生後間もない猫や老猫など難聴の猫には効果がありません)

横江 晴奈



海の生き物の 子育て



厳しい自然の中で子育てをする野生の生き物たちは、さまざまな工夫で卵や子供を守り、多くの子孫を残すために一生懸命。
誰に教えられるわけでもなく本能で子育てする様子は驚きがいっぱいです。

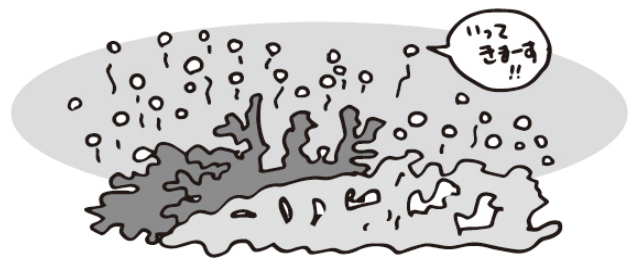
口の中で卵を守る！

魚類や両生類の中には、産卵したばかりの数千個の卵をすぐさま口の中に入れて、外敵から守りながら子育てをする「マウスブリーダー」という種類があります。
たとえば、クロホシイシモチという魚は、メスが産んだ卵を約1週間から10日間程度、オスが口の中に入れて育てます。子供のためとはいえ、オスはその間は餌を食べません。口の中で守られた卵は、ふ化の時期を迎えると、一斉に口から飛び出して大海へと巣立ちます。



満月の夜に神秘の産卵

満月の夜の珊瑚の産卵はよく知られており、神秘的な光景はテレビ番組などで取り上げられています。
では、なぜ、満月の夜に産卵をするのでしょうか？
満月のときは大潮と言って、月からの引力によって海の水の干満の差がもっとも激しいときです。できるだけ多くの子孫を残すためには遠くまで卵を運びたい…。珊瑚は、この大きな潮の流れに乗せるために、自然にタイミングをはかっているのです。



アザラシ(海獣類)の 母乳は脂肪分たっぷり！

ほ乳類が子供を育てる際の大きな特徴は「授乳」。授乳期間は種類によってさまざまですが、極寒で生息するアザラシなどの海獣類は、人間の授乳期間よりもはるかに短いわずか4日間という例があるそうです。
極寒で生き抜くだけの栄養を短期間に赤ちゃんに与えなくてはならないので、海獣類の母乳は、脂肪分が大変高く、人間の母乳の脂肪分のおよそ10倍もあるそうです。たっぷりの栄養分を母親からもらい、すくすく育った赤ちゃんは2～3週間で親離れをするといわれています。



イルカは「半球睡眠」で 子育て

イルカの子育ては、とても愛情がこもったものです。幼い子供と泳ぐ時は、負担をかかりにくくするために、身体をぴったり寄り添うように泳ぎます。産後の1週間程度は、母親はほとんど睡眠をせずに子育てをするといわれています。
もともと、イルカは、片目をつぶり、脳の半分ずつを交互に眠らせるという特殊な「半球睡眠」をしているようですが、子育て中に「半球睡眠」をする時は、子供がいる方の目は開き、いつも我が子を見守っているといわれています。



暮らしのイテッス 未来へと引き継ぎたい世界遺産

現在、世界遺産の登録は1007件あり、日本は18件登録されています(2014年12月・日本ユネスコ協会連盟)。これまでに世界遺産登録を抹消された例も2つあります。「アラビアオリックス保護区(オマーン)」は、密猟や保護区の縮小が要因。「ドレスデン・エルベ渓谷(ドイツ)」は、橋の建設で景観が損なわれると判断されたためです。世界遺産は、過去から引き継ぎ、次世代へと伝えていかなければならない人類共通の遺産です。大切に守っていききたいですね。



暮らしのイテッス 地球温暖化クマゼミ北上説?!

関東南部から西の地域に生息すると言われていたクマゼミが、温暖化により関東北部などへも移動中。福島県や山形県などで鳴き声が確認されたこともあるそうです。また、蝶など他の昆虫にも生息地の変化があると言われています。温暖化など様々な要因があげられていますが、環境の変化に敏感な昆虫の生態は、人の暮らしにも関連するものとして大いに注目したいですね。

